

平成17年6月1日発行

シニア・エイジの快適生活情報誌
magazine for senior age

夏号 SUMMER 2005 Vol.69

momo百歳

もも



特集■シニアこそ自由に 賢くリッチな旅をしよう

嶋敬介のシニアのための運用講座「株式投資にチャレンジ」

エッセイ「大家族の中で育つ心」西川かの子さん

有料老人ホーム 事典



旅って、不思議な
力に満ちている

家を離れ、いつもと違う風景に接すると、
自然に「ワクワク」してくる。
開放感や刺激を与えてくれる旅に
有料老人ホームでは
どう取り組んでいるのでしょうか。

最近、有料老人ホームや特別

1度、バス旅行などを催行される
ところが増えてきました。芸人を
囲む会などの行事も楽しみです
が、やはり旅行は格別の「大イベン
ト」のようです。

「お世話をするケアスタッフは大変ですが、入居者の方々が心ま
ちにしておられる様子をみると、
今年もみんなどこかへ行こう、
と思うんです。旅行って、本当に
不思議ですよ。皆さんが生き生き
と、若返るんです。旅行の
後は思い出話をして、何度も何度

も楽しんでます。」と語るのは、は
びね蔵の猪瀬ホーム長。はびねは
全国に15施設を展開する認知症
対応の有料老人ホームです。

「初めて旅行などに取り組む
ときは、ご入居者もケアスタッ
フも正直ちよつと後ろ向きなことが
多いのですが、1度実施すると、
皆さんの笑顔に背中を押されて、
次はこうしたいってどんどん前向
きになっていくんですよね。」

この道23年、 もう、やみつきになる

「最近はこのホームでも積極的
です。この20年間で隔世の感が

あります。」と語る
のは、旅行業界には
いつて24年間、まだリ
フト付きのバスもな
い頃からバリアフリ

1旅行のコーディネートをしてこ
られた北見 貴志さん。たまたま
かかってきた間違い電話がきつか
けで、昭和56年頃から老人福祉
施設の旅行の企画・手配をしてこ
られました。「当時は養老院と呼
んでいた頃で、ご近所の方も足を
踏み入れにくい、古い、暗い、閉鎖
的な印象のところが多かったよう
に思います。その頃はリフトなど
なかったので、バスも旅館の階段も
人海戦術で抱え上げるしかない。
ベッドのある旅館など当時はない

ので、宴会場の舞台をベッド代わ
りにして、みんなが大広間にずら
りと寝たことも。トイレも和式し
かないので便座をいつも持ち歩い
てましたね。それが昭和60年頃
になったらリフト付きのバスがで
きて、若い職員が中心になって積
極的に旅行に行こうと取り組み
はじめました。とは言っても旅館
も慣れていないから大変なんです
けど。でも、いつもなら本当に小
食の人が旅先ではイカやタコの刺
身までペロッと食べてしまったり、



施設の中では見たこともないような明るい表情に接することもできるんです。もうその笑顔を見ていたら、「ああ、よかったー」ってやみつきになります。職員の人も話すのですが、この仕事から抜けられない、って思う瞬間ですね。」

「マッサージを頼むのと同じ感覚で」

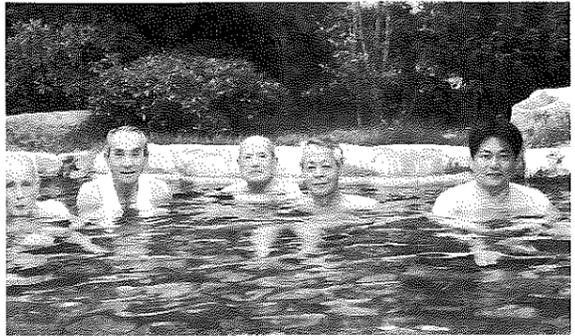
以来、徐々にバリアフリー旅行のコーディネートが増えてきて、今は毎年1300人以上のお世話をされるということです。でも北見さん自身はバリアフリー旅行という言葉は好きじゃないと断言されます。「旅先でマッサージを頼んだり、車の手配をお願いした



夢ツーリストきたみ 京都府知事登録第3-387号
京都市中京区西大路通り太子道西入
Tel.075-822-8030 Fax.075-822-8032

りすると同じ感覚で、入浴介助や食事介助を頼む。そういう社会になるためには、1つ1つをこれは特別な配慮だ、とか、特別の手配だ、という風にとらえてほしくない。これも普通の旅行だと私は思っています。」

福祉施設の団体旅行から、お一人お一人の事情に合わせた旅行のコーディネートまで様々な形態で、とにかく低額で旅行に行きたいという人から一生の思い出に超豪華にという人まで、その目的や要望に合わせてコーディネートするところが北見さんの生き甲斐につながっている様子です。「旅行に行きたいと思っている人は一杯います。」



旅先ではまさに裸のつきあい。時には社長自ら介助も。

でも、単に思っているだけでなく実際の行動に移す、そのために電話を一本かけるということですから、それはすごく勇気がいることだと思える。勇気を出して動き出してください。その方の気持ちにできるだけお応えしたい。確かに不可能なことも中にはあります。でも、できるだけ実現できるように工夫して、希望を実現されるお手伝いをしたい。」

「一人一人のわがままを聞かせてほしい」

「旅自体がリハビリだから」前述のはびねでは、団体のバス旅行だけでなく、入居者ご本人およびご家族と一緒に、入居後の遊びのプランを組むことに徐々に取り組みだしているそうです。これは顧問をとめる今井 幸充先生のお

考えに基づくものだそうです。「これからは介護施設も一人一人の希望に応じていくことが大切です。施しからサービスへ、という流れの中にありながら、まだまだ私たちはホームの運営の効率を優先しがちで、ご入居者お一人お一人の希望に添ってサービスするところまでなかなか取り組めていません。そういう自戒の意味も含めて、私たちのグループでは「自分生活工房」という取り組みで、ご入居者の希望をどんどん表明していただくようとしているところです。ホームに入居されても今まで通り、自分らしさを追求してい



はびね談 千葉方面への旅行の時に

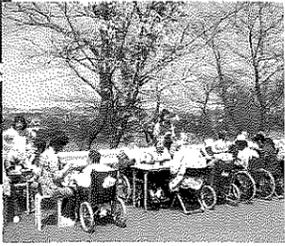
ただきたい。そのサポートを私たちがさせていたでいるんだと考えています。」

たとえば、「ゴルフが趣味だったAさんは、月に1度のゴルフと、年に1度のゴルフ旅行を兼ねた同窓会への参加の計画を立ててみる」あるいは「旅行が趣味だったBさんは、国内旅行と海外旅行を予定してみる」のようです。

「旅行は、当日だけでなく、準備期間中から心の張りになります。〇〇は自分の足で歩きたいから、と言ってリハビリへの取り組みが変わる方も多いですよ。でも、

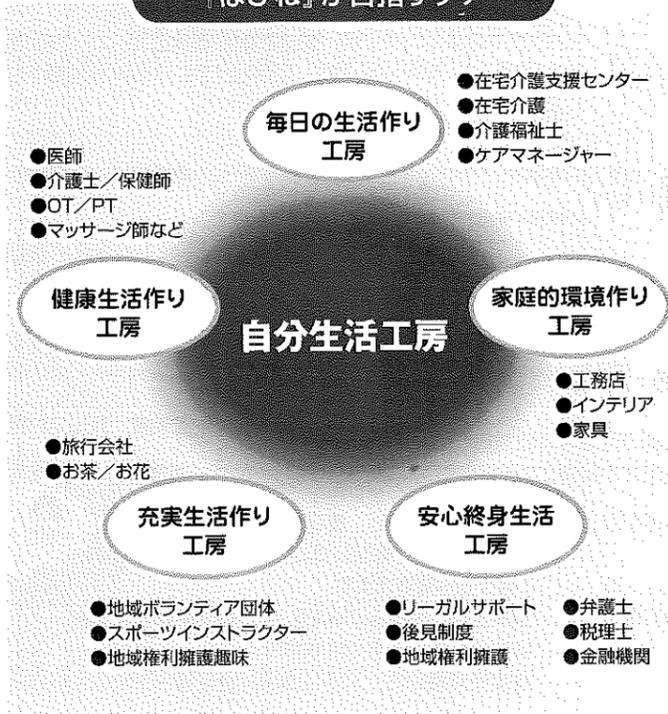


皆で行楽弁当をいただけば食欲も倍増



お花見日和でホッとする職員の方たち

「はびね」が目指すケア



「トラベルヘルパーってご存知でしたか？」

ホームに入っていない場合には、体力が弱ってくると「どこかへ行きたい」とは思っても、「だけど、無理」と思いがちです。他の人に迷惑をかけるのは申し訳ないから、という理由で、家を離れることをあきらめてしまおうのはとても残念なことです。

そこで登場したのが、トラベルヘルパー。まだまだ耳慣れない言葉ではありますが、トラベルヘルパーとは、

文字通り、旅(トラベル)のお手伝い(ヘルパー)役です。10年前からトラベルヘルパーというサービスを活用した旅を提唱してこられたのは「あえる倶楽部」の篠塚 恭一さんです。「ホームヘルパー資格を持つという方を旅のお供として派遣するので、トラベルヘルパーという名前を使っています。もともと旅行会社にツアーコンダクターを派遣してきたのですが、徐々にお客様の高齢化が気になってきました。杖や車いすが必要になってきた方にも、今まで通り旅を楽しんでいただきたいと思い、トラベルヘルパーの養成から行ってきました。お客様の状態に応じて必要な2、3人のヘルパーがお世話することもあります。親戚の結婚式や法事に出席したい、または買い物などの外出に同行してほしいというご要望にもお応えしています。」

「現在は年間500人前後の高齢者の旅のお手伝いをしています。中には、車いすで英国25日間の旅に行かれたり、最高齢では106歳の方のご旅行に同行させていただいたこともあります。」

トラベルヘルパーという心強いパートナーができれば、足もとが不安でもどんどん旅行に出かけていくことができそうですね。



日通の介護付き北海道旅行

お一人様 **106,800円**

日本通運(株) 首都圏旅行支店 TEL.03-6251-6359

月日	スケジュール
1 9/6 (火)	8:00頃 9:30頃 羽田空港 ― とかち帯広空港 ― 紫竹ガーデン遊華 ― サホロ(昼食) ― (狩勝峠) ― 後藤純男美術館 ― 四季彩の丘 ― (丘の町美瑛・パッチワークの路) ― 上川・北海道アイスパビリオン ― 18:00頃 層雲峡温泉(泊)
2 9/7 (水)	8:00頃 層雲峡温泉 ― 大雪山層雲峡ロープウェイ ― 銀河・流星の滝 ― 北きつね牧場 ― 網走(昼食) ― 博物館網走監獄 ― オシンコシンの滝 17:30頃 ― 知床岬知床・ウトロ温泉(泊)
3 9/8 (木)	8:00頃 知床・ウトロ温泉 ― ウトロ港～知床遊覧船・硫黄山コース～ウトロ港 ― 知床(昼食) ― 知床五湖(散策1・2湖のみ) ― ハイランド小清水 ― 17:30頃 川湯温泉(泊)
4 9/9 (金)	8:30頃 川湯温泉 ― 硫黄山 ― 砂湯(屈斜路湖) ― 摩周湖 ― 900高原 ― 17:30頃 19:15頃 阿寒湖(昼食) ― 釧路空港 ― 羽田空港

他にも海外旅行などが季節ごとに企画されています。

もう少し 気軽な旅行も

また、最近では介護付きの旅行を取り扱う代理店も少しずつ増えてきています。団体での介護付き旅行ですと比較的安価な旅費でも温泉旅行など年間にいくつかは定番で企画されています。それは

らをまずは利用してみるのもいいかもしれませんね。
また、JTBのバリアフリープラザ(東京)では、昨年7月よりケアサポートデスクが設置されました。宿泊先の手配だけでなく、介護用具のレンタルなども行っています。とくにJTB品川支店では透析旅行の手配実績が豊富だそうです。透析をうけているので旅行はあき

あ・える倶楽部のトラベルセラピー

あ・える倶楽部 TEL.03-6415-6480

初夏の磐梯高原猪苗代での湯治。

専門家の指導による温泉療法に加えて、10万㎡のハーブ園など。

開催期間 6月4日～7月30日 毎日出発

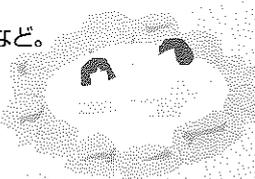
2泊3日以上、ご要望に応じて旅程を決定

催行人員 1名から出発できます

参加費用(例) 東京出発、2泊3日、2名1室、平日朝夕食付きの場合

自立されている方 47,000円～

重度要介護の方 314,000円(全行程トラベルヘルパー同行)



公 03-5796-6026
JTB品川支店
公 03-3273-8410
JTBバリアフリープラザ

らめてきたという方でも大丈夫です。日本国内だけでなく、アジア、ヨーロッパ、ハワイなど透析旅行が可能な国は広がっています。

格安のバリアフリー海外旅行を、という方はH・I・S.に相談してみてもいいでしょうか。バリアフリートラベルデスクにていろいろと相談に乗っていただけます。ちなみに車いすご利用のお客様や、耳の不自由なお客様に人気の旅行先ランキングは右表の通りだそうです。

旅の不思議な力を実感しに、一度遠出をしてみませんか。

H.I.S.

バリアフリートラベルデスク
公 03-5360-4761

●耳の不自由なお客様に人気の旅行先

1位 グアム

2位 ソウル

3位 台北

●車いすご利用のお客様に人気の旅行先

1位 ハワイ

2位 オーストラリア

3位 ヨーロッパ

